



レバンガ北海道×よつ葉乳業 小学校へのバスケットボール寄贈について（十勝管内エリア）

よつ葉乳業株式会社（代表取締役社長 井出 元郎）は、レバンガ北海道とSDGsの取り組みとして「小学校へのバスケットボール寄贈プロジェクト」を進めております。この度、十勝管内エリアの小学校12校へ寄贈を行いますので、以下に概要をお知らせいたします。

記

1. 経緯 当社はレバンガ北海道との共同事業として、SDGsの観点（※）から「バスケットボール寄贈プロジェクト」を進めております。
※SDGs 「③すべての人に健康と福祉を」「④質の高い教育をみんなに」を想定
2. 内容 今回は、十勝管内エリア（※）の小学校12校に4球ずつ、合計48球を寄贈します。またエリアを代表して中士幌小学校にて贈呈式を執り行い、バスケットボール4球を贈呈しました。
※士幌町、上士幌町、鹿追町、豊頃町、中札内村
5. その他 レバンガ北海道との「バスケットボール寄贈プロジェクト」は2022-23シーズンから開始し（初回は2022年11月）、今回が4回目の寄贈となります。また今回実施分を含めて、寄贈実績は計78校・312球となります。
※寄贈は、当社の道内工場がある地域を中心に実施しております。これまでには十勝、釧路、オホーツク、宗谷エリアにて寄贈を行いました。



【寄贈ボールイメージ】

以上